

# みょうじんがたけ 明神ヶ岳コース

曹洞宗の名刹からスタートし、箱根の絶景を手に入れる!



歩いて、未病を改善!  
神奈川県・県西地域ウォーキング  
南足柄市 箱根町 No.70

「#県西ウォーキング」でSNSに  
写真や感想をアップしよう♪



## アクセス

- S スタート** 伊豆箱根バス♀「道了尊」  
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(♀関本)から約10分
- G ゴール** 箱根登山バス♀「金時登山口」  
※御殿場駅、強羅駅、湯本駅行きとなります。  
※「小田原駅」までは♀「仙石」から約45分です。  
※♀「仙石」までは徒歩約5分です。

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。

※南足柄市  
(明神ヶ岳  
コース)▶



※箱根町  
観光協会▶



※富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用  
ガイドライン▶



歩行距離 <b>10.8km</b>	歩行時間 <b>4時間50分</b>	消費カロリー <b>1,209kcal</b>
高低差 <b>834.5m</b>	歩数 <b>14,118歩</b>	

## コースの魅力

- 【花木】** 最乗寺のあじさい(6月中旬~7月中旬)、りんどう(10月初旬~10月下旬)、杉並木(県天然記念物)
- 【景観】** 明神ヶ岳から眺める富士山・足柄平野・相模湾・芦ノ湖・大涌谷
- 【歴史】** 最乗寺多宝塔(市指定文化財)、松平大和守直基の墓(市指定文化財)
- 【★選】** 最乗寺の杉並木(かながわの美林50選/かながわの景勝50選)

明神ヶ岳の  
山頂から  
360度  
見渡して  
みよう!



■ コースの概要

曹洞宗第三の荘厳な寺、「大雄山最乗寺」からスタート。天狗伝説の天下駄がある境内脇から「明神ヶ岳」へ向かいます。中腹の湧き水スポット「神明水」に写真撮影用のフォトブロップスを設置しています。小休憩を兼ねて記念写真を撮影してみたいかが。明神ヶ岳は箱根外輪山のひとつ。頂上からは金時山越しの富士山や、眼下に広がる箱根の絶景が楽しめます。下山後はひと足のばして仙石原湿原に寄ってみては?

## 360°のパノラマに感動!



**明神ヶ岳**  
展望抜群のコースが魅力の箱根外輪山を形成する山のひとつ。山頂は360度の展望で、晴れていると富士山・金時山・丹沢まで望めます。山頂までの道のりには「神明水」と「明神水」という水場があり、ひと時の休息を楽しむことができます。

## ひと足のばしてみよう!

### 仙石原湿原

箱根カルデラの中には、かつては仙石原湖と呼ばれた湖がありましたが、約2.2万年前の神山の噴火により湖が2つに分断され、仙石原側が湿原化して現在の姿となりました。箱根湿生花園では、湿原に生育する植物を観察することができます。仙石原の名の由来は、源頼朝が「この地を拓けば千石ほどの米が獲れよう」と言ったことにあります。



※歩行距離と歩行時間は、南足柄市・箱根町のデータを参照。 ※高低差・標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。 ※掲載情報は、令和8年2月現在のものです。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

## ウォーキングMAP



**最乗寺の杉並木**  
 17万本もの樹齢350年～500年の杉が茂っています。仁王門から3kmにわたる参道の杉並木は、「かながわの美林50選」、神奈川県天然記念物に指定されています。



**3 神明水**  
 登山の思い出に、「神明水」付近に設置したフォトロボップス(記念撮影用小道具)を使用して、記念写真を撮ろう! 自分の顔を はめての撮影もよし、お気に入りのギアを入れての撮影もよし、自分なりの撮影を楽しもう!



**明神ヶ岳山頂からの展望**  
 展望抜群のコースが魅力の箱根の外輪山を形成する山のひとつ。登りが続くが、富士山・金時山・丹沢などを望める360度の眺望です。



関東大震災供養塔



※自然災害伝承碑(〇〇)についての説明は、国土地理院のHPをご覧ください。  
<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

**ジオサイトって?**  
 箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
  - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
  - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
  - 4 水分の補給をこまめにしましょう
  - 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
  - 6 山の天気は急変するので、レインウエアを持っていきましょう

## 豊かな自然に癒されながら「最乗寺」を歩こう

「最乗寺」は、参拝や修行の場としてだけではなく、パワースポットとしても知られています。豊かな森の天然フィルターが澄み切った空気を満たし、可憐な野花在広い境内を彩ります。

世界一の大下駄に驚きながら、結界門から441段を上りきると、大雄山の



最も高い場所にある奥の院にたどり着きます。歩きながら癒される、何度でも訪れたいスポットです。

※奥の院から明神ヶ岳へ登山することはできません。

## 最乗寺の意外な魅力～美術品

あまり知られていませんが、実は最乗寺にはたくさんの「お宝」が集められています。宝物殿には、かつて寄付などで集められた貴重な美術品・芸術品が所蔵され、参拝者に無料で展示されています。展示品は不定期に入れ替わるので、どの作品に出会えるかは訪れてみてのお楽しみ。



佐藤大寛「富嶽の図」